

令和7年度 弘前大学大学院保健学研究科
心理相談室 開室記念公開講座

【テーマ】

公認心理師の養成と援助を考える：パーソンセンタード・アプローチ（PCA）とその発展から

【開催日程】

2025年5月17日（土） 13:00 開演（12:00 受付開始）

【開催場所】

弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

※駐車場の数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

【内容】

パーソンセンタード・アプローチ（PCA）は、アメリカの心理学者カール・ロジャース（1902～1987）が提唱した対人援助に関する基本的哲学（中核的考え方）であり、様々な自立的・援助的活動の総称です。そして、それぞれの個人との関わりなどに関し、その成長・発展への可能性を信じることをベースとしています。

公認心理師に限らず、広く対人援助の専門職として働くために、クライアントとの関係性の中で、「こころの理解（アセスメント）」、「こころへの援助（カウンセリング）」、「こころの健康の増進（ウェルビーイング）」を進めるために有用な知見を蓄積してきました。そこで、今回のシンポジウムでは、PCA とその発展から公認心理師の養成と援助を考えるというテーマのもと、3名のシンポジストのそれぞれの立場から公認心理師の養成と援助（PCA の特徴や意義）を考え、討論していただき、青森県地域の対人援助職全体へ PCA からメッセージをお伝えしたいと思います。

＜シンポジスト＞

1. PCAの個人療法から 岡村 達也 氏（文教大学名誉教授）
2. PCA のグループ・アプローチから 野島 一彦 氏（九州大学名誉教授）
3. フォーカシング指向アプローチから 伊藤 義美 氏（名古屋大学名誉教授）

＜座長コーディネーター＞

伊藤 義美 氏（名古屋大学名誉教授）

＜司会＞

岡田 敦史（弘前大学大学院保健学研究科 准教授）

【参加申込】 下記、ホームページから申し込んでください。

<https://www.cps.hirosaki-u.ac.jp/post-2137/>

申し込み締め切り：5月12日（月）

